

「北海道公立大学法人札幌医科大学情報セキュリティ対策規程」に基づく各所属の執行体制について

1 情報セキュリティ責任者（対策規程第 14 条）

- (1) 情報セキュリティ責任者は、各所属等の長がその職責に任ずる。
- (2) 所管する利用者に対して、この規程その他の関連規程等の遵守、その他の情報セキュリティに関する、助言、指導及び指示を行うこと。

2 情報セキュリティ担当者（対策規程第 15 条）

- (1) 情報セキュリティ対策の具体的処置を実施するために、各所属等に情報セキュリティ担当者を置く。
 - ・ 各所属における情報セキュリティ対策の実務を行うほか、委任を受けて「情報セキュリティ責任者」の権限及び義務に属する事項を実施する者であり、**職位、勤務条件等の要件はございません。**
 - ・ 各所属の規模・人数等を考慮して複数の担当者を指名すること、または、複数の所属が共同で担当者を指名することも可能です。
 - ・ 情報セキュリティ責任者との兼務が可能としています。

3 情報システム担当者（対策規程第 16 条）

- (1) 各情報システムにおける情報セキュリティ対策の技術的処置を実施するため、情報システムを所管する所属等に情報システム担当者を置く。

※ **該当する情報システムを所管していない場合は、指名は不要です。**

- ・ 各所属で設置したファイルサーバーやNAS(Network Attached Storage)等を操作・運用する教職員を想定しています。
- ・ 情報セキュリティ責任者との兼務が可能です。
- ・ 情報セキュリティ担当者との兼務が可能です。

「情報システム」の定義（規程第 2 条(24)）

特定の業務遂行等を目的として構築された、コンピューターのハードウェア、ソフトウェア、通信伝送装置、情報保管蓄積装置、記録媒体その他の周辺機器、電子データ、関連文書等により構成される、情報の収集、蓄積、処理、伝達及び利用のための一連の体系をいう（単体のパソコン等を除く。）。

※NAS～ネットワーク（LAN）上に接続することができるハードディスク